

1. 件名：福島第一原子力発電所における実施計画の変更認可申請（2号機燃料取扱設備の設置）に係る面談
2. 日時：令和4年7月19日（火）10時30分～11時00分
3. 場所：原子力規制庁 6階会議室
4. 出席者

原子力規制庁 原子力規制部

東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

小西係長、高木技術参与

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

プロジェクトマネジメント室 担当1名（テレビ会議システムによる出席）

福島第一原子力発電所 担当6名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

○東京電力ホールディングス株式会社から、実施計画の変更認可申請（2号機燃料取扱設備の設置）について、資料に基づき以下の説明があった。

➤ 床応答スペクトルに関する走行台車高さ方向の影響確認について

○原子力規制庁は、上記説明を受けた内容について確認するとともに、以下のコメントを伝えた。

➤ 代表ケースとしている長周期側は、台車車輪位置と台車高さ位置とで同様の傾向を示していることから、走行台車上の機器の評価に車輪位置での応答スペクトルを用いるとしていることの妥当性について、装置の姿勢による固有値の違いを踏まえて台車高さ位置での南北（NS）方向の短周期側の応答の方が高いことによる影響の有無について検討し、その結果を説明すること。

6. その他

資料：

➤ 2号機燃料取扱設備の設置について（第38回）